



広島和光園保育所 2023

# 4月のおたより

## 入園・進級おめでとございます

広島和光園保育所の新年度が始まりました。新しい生活ですが、実は子どもたちが変化によって不安が大きくなるように、年度末から一年間一緒に過ごした安心できる保育士と新しい保育室で過ごし場所に慣れていきました。どうしても担任が変わるなどの変化はありますが、新しい担任と信頼関係が早く築けるようできるだけ配慮をしていきます。

前年度当初から、0, 1, 2歳児は、育児担当保育を実践しています。年度終わりには、保育士たちが自分の担当のこどもの成長を感じ、一つ大きな組になっていくことをうれしくもさみしく感じて涙をぼろぼろと流していました。クラスが変わっても保育士たちはずっとその子の成長を陰ながら応援し続け、子どもたちにもそれは伝わるはずで

誰かとの別れがあり新しい人との出会いがあるということ、これからも子どもたちは経験していきますが離れても自分を思ってくれている、応援してくれるということがわかると、ますます人を信じることができ自分を肯定する力も強化されていくことでしょう。

どのお子さんも、1年後には本当に大きく成長します。

新入園児のお子さんも、焦らずなが〜い目で、一步一步一緒に進んでまいりましょう。

日	曜日	4月の行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	体育教室
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	体育教室
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	体育教室
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	昭和の日
30	日	

4月は、子どもたちが新しい環境で安心して過ごせるよう、日々の生活を丁寧に送っていきます。

4月中旬以降に、幼児クラスで進級のつどいをします。

わかばパパママ応援教室は、随時受付中です



### 移行期間の子どもたち

<幼児クラス>  
年少・年中組さんが2歳児さんに優しく寄り添ってくれます。

食事の時間は、これまでの生活の流れを大きく変えないよう、2歳児さんが早めに食事をし、担任が傍で見守ります。



小学校に遊びに行っただよ！  
移行期の一週間、年長組は最後の思い出作り。  
年長組みんなと一緒に過ごします。



<準備保育>  
午前中保護者の方と一緒に保育園で過ごすことで、初めて保育園に入所する子どもたちが安心して新しい環境に入っていくことができます。



### 子どもたち一人ひとりを大切に・・・ 子どもたちの未来を見据え、一人ひとりの「今」しかできない育みを大切にします

こどもたちはまるで花のようです  
ある花にはたくさんのお水が必要で、もう一つの花には少しで十分です  
ある花は太陽が好きで、もう一つの花は日陰でも咲きます  
環境に慣れやすいものもあれば、繊細なものもあります  
もし、すべての花を同じように育てれば、一つは花を咲かせても、もう一つは枯れてしまいます  
全ての花に、葉や茎、花があり、似ているけど、でも、違っています  
全ての花が世話を求め、自分に合った関わりを望んでいます  
ある花は早い時期に花を咲かせ、もう一つは後から花を咲かせます  
でもすべての花が特別で、それぞれが個性的です  
彼らと比べることはしません

私たちにできることは、花たちをよく知ることで、どうしたら私の庭が彼らにとって居心地の良い場所になるのかに気が付き、そして、必要な、個々に合わせた世話をし、成長し、強くなり、咲いた花に感嘆することです  
フレドリッヒ フレーベル

世界初の幼稚園の創始者でもあるフレドリッヒ フレーベルが残した言葉の一節です。  
乳幼児期は、花を咲かせる準備の時期。今、こどもたちは地面にしっかりと根を伸ばしています。  
いつ花を咲かせるのかは、わたしたち大人が決めることではなく、子ども自身が決めること。  
子どもたちにとって居心地の良い場所となるよう、一人ひとりを大切に、丁寧に保育していきます。

### 広島和光園保育所 <保育理念>

こどもの「今」を大切に  
子どもの生命、人間としての尊厳を大切にし、一人の独立した人格として、その主体性を尊重し、育む保育をします。そして、子どもの最善の利益を考慮しながら、一人ひとりのすこやかな心と体の育ちを目標に長期的視野に立って、「今」を大切にする保育をします。

### 令和5年度新採用職員 元気に頑張ります！

令和5年度より、広島和光園保育所に仲間入りする、新採用職員です。愛情たっぷり、丁寧な保育を心掛けてまいります。どうぞよろしくお願い致します！



ひよこ組担当  
廣谷 愛梨 保育士



ぼんだ組担当  
山田 幸知 保育士



いるか組担当  
児玉 美月 保育士



とりグループ担当  
野々部 このか 保育士



調理室  
島山 千代子 管理栄養士

### 幼児クラス 体育教室



今年度から指導して頂きます  
コスモスポーツクラブ  
細谷 匠平 先生

### 新しい砂場は “ワクワク”がいっぱい!

先日園ブログでもご紹介しましたが、子どもたちが楽しみにしていた砂場が完成しました！  
子どもたちが作業しやすいカウンターも用意し、用具等も新しく買い揃えた新しい砂場。  
どんな遊びが始まるかな…?



薬山を登ったり降りたりする遊びで、体幹がしっかり育れます。



すり鉢を使って葉っぱをゴリゴリ…みどりのお茶を作るよ。

よいしょ！よいしょ！スコップですくってみよう！

砂場の縁に座ってみよう。後ろに転ばないようにバランスをとって…

カウンターでご飯づくり



できた紅茶に花びらを浮かべて…「春のお茶ですよ〜」



砂場をどろんこにして遊んじゃおう!

子どもたちの想像力・創造力がどんどん湧いてくる、ワクワクがいっぱいの素敵な空間になりました！これからも、子どもたちが夢中で遊べる環境づくりを心がけていきます。

### 親子でスキンシップ♡『きずなホルモン』で子どもも大人も幸せに♡

大好きなおうちのひととの肌と肌との触れ合いは子どもたちの心の安定につながります。保護者の皆様も新年度でお忙しいことと思いますが、親子でのスキンシップや対話の時間を大切にしてください。

**スキンシップには良いこといっぱい!**  
肌と肌が触れ合うと、『きずなホルモン』と呼ばれる脳内ホルモン『オキシトシン』が分泌されます。オキシトシンが分泌されると心が安定し、親子の愛着関係が深まります。子どもだけでなく、保護者の方にとっても安らぎ、ストレス解消といった良い効果があります。また、皮膚と脳はつながっています。スキンシップで肌が刺激されると、その刺激が脳に伝わって脳を活性化することにもなります。

**楽しく触れ合って『オキシトシン』を増やしちゃおう!**

遊びの中で楽しく触れ合う  
コチョコチョくすぐりあうなど、子どもとの遊びの中で楽しく笑い合っ触れ合しましょう

子どもが求めてきた時にやさしく触れる  
子どもが何かに夢中になっている時に無理に抱っこやスキンシップをしてもオキシトシンは増えません。子どもが「抱っこ」と言ってきたり、ベタッとくっついてきたりしたら、抱っこしたり、やさしく撫でてあげたりしてくださいね。

「もっとしっかり触れ合っあげなくちゃ」と思い過ぎると、逆にストレスになってしまいます。日常の中で、無理なく、ちよつと取り入れてみてくださいね!

心が安心感で満たされ、ストレスに強くなる

自分の行動をコントロールできる

スキンシップをとり、オキシトシンがいっぱい分泌されると…

共感性が高まり、社会性が育っていく

心身がリラックスして、記憶力や集中力が高まる